２０２６年１１月のガス料金について

２０２６年９月３０日

蒲原ガス株式会社

当社は、２０２６年１１月検針分に適用する従量料金単価を、１㎥あたり下表のとおり調整いたします（詳細は別紙参照）。

今回のガス料金の調整は、２０２６年６月～２０２６年８月のＬＮＧ（液化天然ガス）平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格に基づくものです。

また、政府による電気・ガス料金負担軽減支援（※1）が２０２６年１０月検針分で終了することに伴い、ガス料金の値引きを終了いたします。（２０２６年１０月検針分の政府支援額は１㎥あたり１４円）

※1　詳細は資源エネルギー庁の「電気・ガス料金支援 特設サイト」をご覧ください。
（https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp）

２０２６年１０月検針分からの調整額	＋１９．１３円／㎥（税込）
	【 内 訳 】 ・平均原料価格の変動分　：　＋５．１３円／㎥（税込） ・政府支援の値引き終了分：　＋１４．００円／㎥（税込）

月間のガスご使用量が４１㎥の標準的なご家庭では、２０２６年１０月適用料金と比べて、１ヵ月あたり７８４円（税込）の引き上げ（※2）となります。

※2　このうち、＋５７４円（税込）は政府支援の値引き終了によるものです。

なお、２０２６年１１月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガスご使用量等のお知らせ」等で、あらかじめお知らせいたします。

以　上

〈お問い合わせ先〉
蒲原ガス株式会社
総務部　総務課　　担当　小杉
ＴＥＬ　０２５６－７２－３３３７

＜別　紙＞

料　金　表（２０２６年１１月）

●一般ガス供給約款料金

（各月のご使用量に応じてＡ・Ｂ・Ｃ・Ｄいずれかの料金表が適用されます）

２０２６年１０月検針分に適用される従量料金単価と比較した場合、１㎥あたり１９．１３円（税込）の引き上げとなります。

また、基本料金は変わりません。

（税込）

２０２６年１０月検針分からの調整額	基準単位料金との差額
＋１９．１３円／㎥	＋１１．６４円／㎥

【一般ガス供給約款料金表】　（税込）

	１か月のご使用量（適用区分）	基本料金（１か月あたり）	従量料金単価（1㎥あたり）	
			2026年11月検針分	（基準単位料金）
料金表Ａ	0㎥　～　25㎥	770.00 円	170.34　円	158.70 円
料金表Ｂ	26㎥　～　100㎥	1,028.50 円	160.00　円	148.36 円
料金表Ｃ	101㎥　～　250㎥	1,210.00 円	158.18　円	146.54 円
料金表Ｄ	251㎥　～	2,233.00 円	154.09　円	142.45 円

ガス料金は、検針日の翌日から20日以内（早収料金適用期間）にお支払いいただく場合には、早収料金となります。早収料金適用期間を過ぎてお支払いいただく場合には、遅収料金（早収料金を３%割り増しした金額）となります。

【ガス料金の計算式】

早収料金 ＝ 基本料金（税込）＋ 従量料金単価（税込）× ご使用量

消費税等相当額 ＝ ガス料金 × 消費税率 ÷ （１＋ 消費税率 ）

（上記計算の結果、１円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

（税込）

１か月のご使用量	２０２６年１１月適用料金	２０２６年１０月適用料金	増減額	増減率
４１　㎥	７，５８８　円/月	６，８０４　円/月	＋７８４円/月	＋１１．５２%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭１件・１か月あたり平均（２０２１年～２０２５年度の５年間平均）に基づいております。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	２０２６年６月～ ８月貿易統計値	２０２６年５月～ ７月貿易統計値	基準平均原料価格
平均原料価格 （ＬＮＧ平均価格）	１０６，６６０ 円／t	１００，４００ 円／t	９２，３２０ 円／t

■　平均原料価格

平均原料価格　＝ ＬＮＧ平均価格（2026年6月～2026年8月貿易統計値）

＝ １０６，６６０円／ｔ

■　原料価格変動額の算定

原料価格変動額 ＝ 平均原料価格 － 基準平均原料価格

＝ １０６，６６０円／ｔ　－　９２，３２０円／ｔ

＝ １４，３４０円／ｔ

↓（100円未満切り捨て）

１４，３００円／ｔ

■　調整額（１㎥あたり）の算定（平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき）

調 整 額　＝ 原料価格変動額／１００円×０．０７４円×（１＋消費税率）

＝ １４，３００円／１００円×０．０７４円×１．１０

＝ １１．６４０２円／㎥

↓（小数点第３位以下の端数切り捨て）

１１．６４円／㎥

※　原料価格変動額１００円につき従量料金単価を１㎥あたり０．０８１４円（０．０７４円に１．１０（１＋消費税率）を乗じた値）調整します。

上記計算の結果、

- 基準単位料金に対し、１㎥あたり＋１１．６４円（税込）調整します。
- ２０２６年１０月検針分に適用される従量料金単価と比較した場合、１㎥あたり１９．１３円（税込）の引き上げとなります。